

沼田町第6次総合計画全体概要

第6次総合計画…本計画は、沼田町の最上位計画で、長期的な視点にたってとりまとめたまちづくりの基本指針を示すものです。

計画策定の趣旨

平成23年度にスタートした沼田町第5次総合計画においては、目指すまちの将来像を『ずっと「支える」もっと「はばたく」雪国の理想郷 沼田町～町民も自然も雪も輝くまち～』とし、将来目標を「人口の確保と維持」「自然環境と生活環境が調和したコンパクトなまちづくりの形成」として、まちづくりを進めてきました。

全国的には、人口減少と高齢化の急速な進行、社会保障費の負担増による財政の制約、グローバル化と高度情報化の更なる進展など、多方面で情勢の変化が続いており、それらに対応すべく経済・社会の様々な仕組みの見直しが求められているところです。

そうした様々な社会情勢の変化等によるさまざまな課題に対応すべく、沼田町の魅力や特徴を生かし、将来にわたり安心して暮らせるまちづくりを進めるために、令和元年度以降のまちづくりの指針となる「第6次総合計画」を策定します。

計画策定の体制

本計画を策定するにあたり、第5次総合計画の検証及び見直しを図り、また町民アンケート調査（中学生含む）や町民委員会、個別の町民の意見（移住者中心）や掲示板による意見募集などを通じて、町民が計画策定にかかわる機会を多く設けました。

今後は町民のニーズや意見をベースに、庁内において計画の原案を作成した後、議会の議決（6月）を得て、「第6次総合計画」を策定する予定です。

2018年

- 【5月】第5次総合計画検証及び見直し各課
- 【9月】町民アンケート実施
- 【10月】中学生アンケート実施

2019年

- 【1月】新成人との意見交換・移住者との意見交換（3/中まで）
町民意見掲示板設置（3/10まで）・町民委員会（3/中まで）
- 【3月】素案完成（意見集約反映）
- 【4月】素案完成（政策段階前・各課協議同時作業）
- 【5月】原案完成（政策方針決定後・各課最終確認）
- 【6月】議会事前説明（原案）
議事に議案提出



2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です

計画の特徴

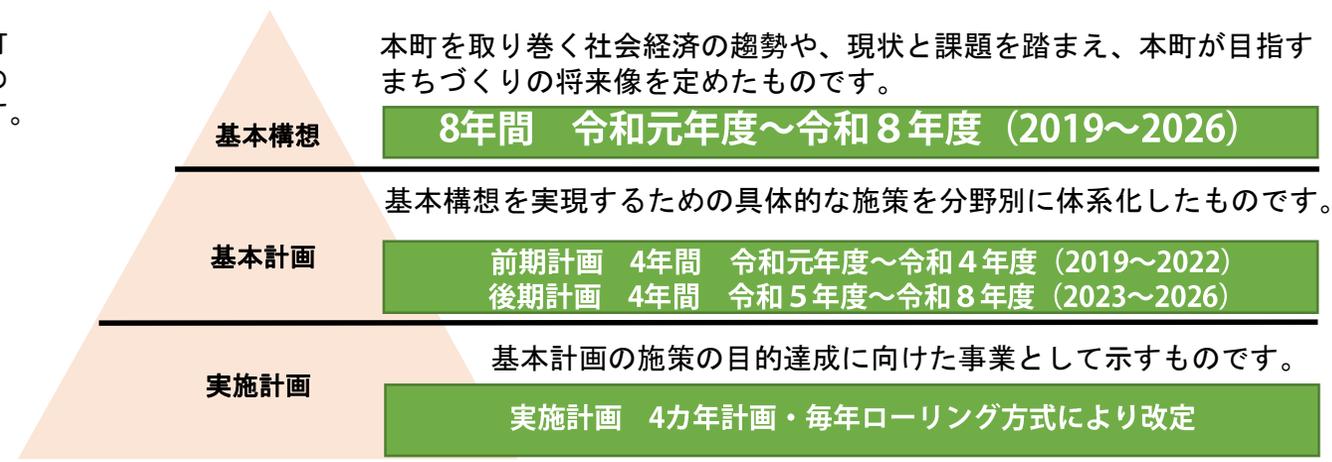
将来の目指すべき方向性が町民にもわかりやすい計画

社会情勢の変化に対応し町民ニーズに的確に対応した計画

町民の意見を反映した・これからも反映できる計画

計画の構成と期間

沼田町総合計画は、「基本構想」と「基本計画」と「実施計画」の3層の構成です。



関連する計画等

- 沼田町総合戦略…総合計画とは計画期間が異なり、令和元年度までの計画となっております。第6次総合計画を基本とし新たな総合戦略を策定します。
※新たな総合戦略において各目標数値を設定します。
- SDGs…本総合計画ではSDGsの17の目標の視点から、各施策の整理を行い、対応するSDGsの目標を基本計画に表示します。本町では、総合計画の推進を以って、SDGsの推進を図ります。
- 各種計画…各重点施策と関連性をもった内容とします。
(第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画など)